

日立 チラーユニット モジュール型 マトリックスアドバンス

コード	故障内容	主原因 (含処置)
01-01	起動回路故障	・PWBB(CPU基板)上のコネクタCN15の接続と差し込みを手直しする ・PWBB(CPU基板)上のコネクタCN17の接続と差し込みを手直しする ・リレーXRの端子の接続と差し込みを手直し・リレーXRを交換
03-03	C P U - I / O 伝送	・PWBA(設定基板)のディップスイッチ6-4,5番を正しく設定して、電源再投入 ・PWBB(CPU基板)のディップスイッチ2-1,2番を正しく設定して、電源再投入 ・終端抵抗は正しく設定されている。PWBB(CPU基板)のDSW8-1番、PWBC(I/O基板)のDSW10-1番のどちらかがON。ディップスイッチを正しく設定して、電源再投入。 ・PWBB(CPU基板)をチェック、PWBC(I/O基板)をチェック
05-05	逆相・欠相	・電源、電圧調査 ・正相へ手直し・PWBC(I/O基板)チェック ・PWBC(I/O基板)上の3相入力ポートコネクタR、S、Tの接続と差し込みを手直しする。
11-11	入口水温 T H M異常 (CN4)	・PWBB(CPU基板)上のコネクタCN4の接続と差し込みを手直しする ・サーミスター交換・PWBB(CPU基板)交換
11-HE	入口水温 T H M異常 (CN7)	・PWBB(CPU基板)上のコネクタCN7の接続と差し込みを手直しする ・サーミスター交換・PWBB(CPU基板)交換
12-12	出口水温 T H M異常 (CN5)	・PWBB(CPU基板)上のコネクタCN5の接続と差し込みを手直しする ・サーミスター交換・PWBB(CPU基板)交換
13-13	凍結保護・凍結防止	・水量調査(入口、出口温度調査)・水ストレーナーのつまり・水冷却器内のつまり ・ポンプ逆回転調査・空気混入調査・冷水サーモ設定値調査(使用範囲内のこと) ・PWBB(CPU基板)とPWBC(I/O基板)上のコネクタの接続と差し込みを手直しする ・サーミスター交換・PWBB(CPU基板)とPWBC(I/O基板)チェック
14-14	温水過昇	・水量調査(入口、出口温度調査)・水ストレーナーのつまり・ポンプ逆回転調査・空気混入調査 ・温水サーモ設定値調査(使用範囲内のこと)・水側熱交換器のつまり ・PWBB(CPU基板)上のコネクタCN5の接続と差し込みを手直しする ・サーミスター交換・PWBB(CPU基板)チェック
22-22	外気 T H M異常 (CN6)	・PWBB(CPU基板)上のコネクタCN6の接続と差し込みを手直しする ・サーミスター交換・PWBB(CPU基板)交換
2C-2C	送水ヘッダ T H M異常 (CN13)	・PWBB(CPU基板)上のコネクタCN13の接続と差し込みを手直しする ・サーミスター交換・PWBB(CPU基板)交換
2d-2d	還水ヘッダ T H M異常 (CN14)	・PWBB(CPU基板)上のコネクタCN14の接続と差し込みを手直しする ・サーミスター交換・PWBB(CPU基板)交換
40-40	誤設定	・ディップスイッチを正しく設定して電源再投入・PWBB(CPU基板)チェック ・設定基板のディップスイッチの接触不良です。設定基板を交換してください。
40-40	誤操作	・リモート運転中にローカルへ設定変更を行うと誤操作になる。・PWBA(設定基板)、PWBB(CPU基板)チェック ・ローカル運転中にリモートへ設定変更を行うと誤操作になる。 ・ローカル設定時(ユニット停止中)にリモート (オプション含む)から運転指令を入力すると誤操作になる。 ・冷却運転中に加熱へ設定変更の操作を行うと誤操作になります。 ・加熱運転中に冷却へ設定変更の操作を行うと誤操作になります。
40-40	台数制御誤設定	・接続台数を正しく設定・各号機のPWBA(設定基板)のディップスイッチを正しく設定 ・1号機(親機)～2号機(子機)間のH-LINK伝送配線手直し・PWBB(CPU基板)をチェック
40-40	台数制御誤操作	・システム運転中に冷/暖指令を切り換える操作を行うと台数制御誤動作になります。 冷/暖切替はシステム停止中に行ってください。・PWBB(CPU基板)チェック(交換)
40-40	伝送異常 (誤配線)	・伝送線を正しく接続・PWBB(CPU基板)チェック(交換)
5P-5P	ポンプインターロック異常	・ポンプおよびポンプ用過電流継電器回りの配線チェック・ポンプロック調査 ・ポンプ過電流継電器調査・サーミスターチェック・PWBB(CPU基板)チェック
6C-6C	冷却水断水 (断水保護開閉器(63WC)接続時:オプション)	・ポンプをチェック ・ポンプ流量をチェック ・水ストレーナーのつまり ・断水保護開閉器をチェック・配線チェック・PWBB(CPU基板)をチェック
6E-6E	冷水断水・温水断水 (63W使用時:オプション)	・ポンプをチェック ・ポンプ流量をチェック ・水ストレーナーのつまり ・断水保護開閉器をチェック ・配線チェック ・PWBB(CPU基板)をチェック
C1-03	I / O 内部伝送	・PWBC(I/O基板)上のコネクタCN238～240, CN55～57の接続と差し込みを手直し ・PWBC(I/O基板)チェック
C1-12	出口温度 T H M異常 (CN5)	・PWBB(CPU基板)上のコネクタCN5の接続と差し込みを手直しする ・サーミスター交換・PWBB(CPU基板)交換
C1-13	凍結保護・凍結防止	・水量調査(入口、出口温度調査)・水ストレーナーのつまり ・ポンプ逆回転調査 ・空気混入調査・冷水サーモ設定値調査(使用範囲内のこと)・水側熱交換器のつまり ・PWBB(CPU基板)やPWBC(I/O基板)上のコネクタの接続と差し込みを手直しする ・サーミスター交換・PWBB(CPU基板)とPWBC(I/O基板)チェック
C1-14	温水過昇	・水量調査(入口、出口温度調査)・水ストレーナーのつまり・ポンプ逆回転調査 ・空気混入調査・温水サーモ設定値調査(使用範囲内のこと)・水側熱交換器のつまり ・PWBB(CPU基板)上のコネクタCN5の接続と差し込みを手直しする ・サーミスター交換・PWBB(CPU基板)チェック
C1-21	クーラー入口 T H M異常 (CN29)	・PWBC(I/O基板)上のコネクタCN29の接続と差し込みを手直しする ・サーミスター交換・PWBC(I/O基板)交換
C1-23	吐出ガス T H M異常 (CN26)	・PWBC(I/O基板)上のコネクタCN26の接続と差し込みを手直しする ・サーミスター交換・PWBC(I/O基板)交換
C1-24	液温 T H M異常 (CN24)	・PWBC(I/O基板)上のコネクタCN24の接続と差し込みを手直しする ・サーミスター交換・PWBC(I/O基板)交換
C1-25	出口背面 T H M異常 (CN25)	・PWBC(I/O基板)上のコネクタCN25の接続と差し込みを手直しする ・サーミスター交換・PWBC(I/O基板)交換
C1-26	吸入ガス T H M異常 (CN27)	・PWBC(I/O基板)上のコネクタCN27の接続と差し込みを手直しする ・サーミスター交換・PWBC(I/O基板)交換
C1-27	吐出ガスセンサー異常 (CN31)	・PWBC(I/O基板)上のコネクタCN31Pdの接続と差し込みを手直しする ・PWBC(I/O基板)交換・配管内のつまり要因排除・吐出圧力センサー交換
C1-28	吸入圧力センサー異常 (CN32)	・PWBC(I/O基板)上のコネクタCN32Psの接続と差し込みを手直しする ・PWBC(I/O基板)交換・配管内のつまり要因排除・吸入圧力センサー交換
C1-29	水出口温度 T H M異常 (CN8)	・PWBB(CPU基板)上のコネクタCN8の接続と差し込みを手直しする ・サーミスター交換・PWBB(CPU基板)交換
C1-39	電流センサー異常 (CN36)	・PWBC(I/O基板)上のコネクタCN36の接続と差し込みを手直しする ・電流センサー本体のコネクタの接続と差し込みを手直しする・配線手直し ・電流センサー仕様チェック、ディップスイッチ確認・電流センサー交換
C1-51	C O M P 過電流	・過電流継電器チェック(内部断線)・配線チェック(断線) ・電源電圧の高すぎまたは低すぎ・電源電圧の相間アンバランス ・圧縮機電動機ロック状態・圧縮機電動機絶縁低下・電源ターミナル類のねじのゆるみ ・電源ヒューズ熔断・電磁開閉器調査(単相運転)・圧縮機スライドバルブ動作不良
C1-61	吐出ガス上昇	・冷媒不足、ガス漏れ・逆止弁作動不良・膨張弁のつまり・膨張弁開度調査 ・膨張弁作動不良・PWBC(I/O基板)上のコネクタCN26Tdの接続と差し込みを手直し ・サーミスター交換・PWBC(I/O基板)チェック
C1-71	C O M P インターナルサーモ作動	・電源電圧の高すぎ又は低すぎ・電源電圧の相間アンバランス・圧縮機電動機ロック状態 ・圧縮機電動機絶縁低下・PWBC(I/O基板)上のコネクタPCN207の接続を手直し ・PWBC(I/O基板)上のコネクタPCN207に差し込まれている配線の導通チェック(断線) ・圧縮機チェック(内部断線)・PWBC(I/O基板)チェック
C1-91	クーラー入口低下	・水量調査(入口温度、出口温度調査)・水ストレーナーのつまり・ポンプ逆回転調査 ・空気混入調査・冷水サーモ設定値調査(使用範囲内のこと)・冷媒不足、ガス漏れ ・低圧側配管のつまり・膨張弁のつまり ・PWBC(I/O基板)上のコネクタCN29の接続と差し込みを手直しする ・逆止弁の作動不良・膨張弁作動不良・サーミスター交換・PWBC(I/O基板)チェック
C1-F0	F A N 台数設定	・ディップスイッチを正しく設定する・PWBC(I/O基板)チェック
C1-H1	高圧遮断装置	・高圧遮断装置のリセット・PWBC(I/O基板)上のコネクタPCN204の接続を手直し ・高圧遮断装置(63H)チェック(内部断線)・配線チェック(断線)・PWBC(I/O基板)チェック <冷却運転の場合> ・空気側熱交換器の目づまり・送風機動作不良 ・冷媒過封入・吸込空気温度が高過ぎる(使用範囲外) <加熱運転の場合> ・水量不足・ポンプ逆回転・空気混入・水ストレーナーのつまり ・水側熱交換器内に水あかが付着・膨張弁動作不良・液阻止弁開き忘れ ・冷媒過封入・吸込空気温度が高
C1-h1	高圧圧力過昇	・設置状況(ショートサーキットなど)を改善する必要があります・圧力センサー交換 ・PWBC(I/O基板)チェック・PWBC(I/O基板)上のコネクタCN31Pdの接続を手直し <冷却運転の場合> ・異物除去、洗浄・送風機チェック・高圧圧力チェック ・サイクルチェック <加熱運転の場合> ・断水、流量不足、ポンプ逆回転、水ストレーナーつまりチェック ・空気混入・水側熱交換器に水あかが付着・膨張弁動作不良・冷媒追加封入
C1-l1	低圧遮断装置	・阻止弁を開けてください・冷媒不足、ガス漏れ・膨張弁のつまり、作動不良 ・低圧側配管のつまり・逆止弁の作動不良・水量不足・ポンプ逆回転 ・空気混入・ストレーナーのつまり・冷媒内水分過多・水側熱交換器内に水あかが付着 ・PWBC(I/O基板)上のコネクタPCN205の接続と差し込みを手直しする ・PWBC(I/O基板)上のコネクタCN32Psの接続と差し込みを手直しする ・圧力センサー交換・PWBC(I/O基板)チェック
C1-L1	低圧遮断制御	・阻止弁を開けてください・冷媒不足、ガス漏れ・膨張弁のつまり、作動不良 ・低圧側配管のつまり・逆止弁の作動不良・水量不足・ポンプ逆回転・ストレーナーのつまり ・空気混入・冷媒内水分過多・水側熱交換器内に水あかが付着・PWBC(I/O基板)チェック ・PWBC(I/O基板)上のコネクタCN32Psの接続と差し込みを手直し・圧力センサー交換
C1-t1	吸入ガス低下	・水量調査(入口、出口温度調査)・水ストレーナーのつまり・ポンプ逆回転調査 ・空気混入調査・冷水サーモ設定値調査(使用範囲内のこと)・PWBC(I/O基板)上の コネクタCN27の接続を手直し・サーミスター交換・PWBC(I/O基板)チェック
d -	C O M P インバータトリップ	
d0-00	C O M P インバーター伝送異常	・PWBC(I/O基板)のディップスイッチDSW4を正しく設定・PWBC(I/O基板)上のコネクタ CN22の接続と差し込みを手直しする ・伝送線の中継コネクタの接続および インバーター本体の端子接続と差し込みを手直しする ・PWBC(I/O基板)チェック(交換)・インバーター本体通信設定チェック
F1-11	F A N 地絡検出 (ファン1号機)	
F1-12	F A N 地絡検出 (ファン2号機)	
F1-13	F A N 地絡検出 (ファン3号機)	
F1-14	F A N 地絡検出 (ファン4号機)	・ファンモーターをチェック、異常があれば交換・ファンモジュールを交換 ・空気側熱交換器の目づまりを解消してください
F1-21	F A N エア-検出・過電流・ファン温度上昇	<FAN7%温度上昇の場合> 再度運転してください・ファンモジュールを交換
F1-22	(ファン1号機)	・シリコングリスが接触面全面に行き渡るように塗布してください
F1-23	(ファン2号機)	・空気側熱交換器の目づまりを解消してください・ファンモジュールを交換
F1-24	(ファン3号機)	<FAN過電流の場合> 再度運転してください・ファンモジュールをチェック
	(ファン4号機)	・配線系統チェック・ファンモジュールを交換・現地電源系統のチェック
F1-41	F A N 伝送 (ファン1号機)	
F1-42	F A N 伝送 (ファン2号機)	
F1-43	F A N 伝送 (ファン3号機)	・ファンモジュールの号機設定はディップスイッチで正しく設定・ヒューズチェック
F1-44	F A N 伝送 (ファン4号機)	・ファンモジュール上のコネクタCN206, 207の接続を手直しする・ファンモジュールチェック
F1-51	F A N 不足電圧 / F A N 過電圧	・再度運転してください
F1-52	(ファン1号機)	・配線系統と配線容量を点検、調査してください
F1-53	(ファン2号機)	・ファンモジュールを交換する・ヒューズを交換する
F1-54	(ファン3号機)	・ファンモジュールを正しく接続する
	(ファン4号機)	
F1-81	F A N 電流センサー (ファン1号機)	
F1-82	F A N 電流センサー (ファン2号機)	
F1-83	F A N 電流センサー (ファン3号機)	
F1-84	F A N 電流センサー (ファン4号機)	・ファンモジュールを交換・ファンモーターをチェック
P0-	P U M P インバータトリップ	
P0-00	P U M P インバーター伝送異常	・PWBD(I/O基板)のディップスイッチDSW4を正しく設定 ・PWBD(I/O基板)上のコネクタCN22の接続と差し込みを手直し ・伝送線の中継コネクタの接続及びインバーター本体の端子接続と差し込みを手直し ・PWBD(I/O基板)チェック(交換)・インバーター本体通信設定チェック